



TITLE:

編集後記 (泌尿器科紀要 第12巻第  
3号)

AUTHOR(S):

---

CITATION:

編集後記 (泌尿器科紀要 第12巻第3号). 泌尿器科紀要 1966, 12(3): 318-318

ISSUE DATE:

1966-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112916>

RIGHT:

## 編集後記

本年1月下旬ノ テレビ デ「医学系大学院制度ノ問題」ヲ視聴シタ 折カラ 東大医学部インターン生ガ 大学院生ヲ有給ニセヨ 然ラサレバ 入学セズ 副手コース デ行クトノ運動ヲ始メテイル事ヲ採リアゲテ 文部省ノ某局長ト某医学評論家ヲ ゲスト ニシテ アナウンサーガ司会シタモノデアル。局長ノ発言ハ甚ダ少ナカツタ。有給医局員ヲ増ス事ハ必要デアル ソノ他ノ事ハ 多クノ問題ガ関連シテイルカラ ソレヲ ヨク考エネバナラス ト云ウダケデアツテ ソレ以上ノ意見ハ聴ク事ガ出来ナカツタ

大学院生ヲ有給ニスル事ハ 確カニ多クノ問題ト関連シテイル。大学院制度自体ニモ 亦 ソノ現実ノ有様ニモ問題ガアル他ニ 医学生ノ臨床実習 インターン生ノ在リ方 無給医局員 医局ノ在リ方 アルバイト診療等 医学教育ト医療制度トニ亘ツテ 広イ関連ガアル。例エバ 大学院ハ 将来ノ研究指導者ヲ養成スルノガ目的ノヨウデアルガ 他科ノ事ハ別トシテ 少クトモ臨床医学ニ於テハ ソノ目的ニ沿ウヨウニナツテイルカ 設備ヤ指導者ハ充分デアルカ 4年間ノ大学院ニテ ソレダケノ実力ガ付クヨウニナルカ 無給ノ医局員ヤ インターン生モアルガ ソレトノ バランス ハドウカ 奨学金モアルガ 人数ニ制限ガアリ 金額モ多クナイノデ 生活問題モ考エネバナラス。コノヨウニ 多クノ重要問題ガアルガ 唯 問題ガアルト云ウダケデハナク ドレーツデモ 根本的ニ考エラレテイルデアロウカ。

現在ノ日本デハ アラユル面ニ 問題ガ山積シテイルガ 医学 医療ノ面デモ同様デアル。ソノ原因ハ ドコニアルノデアロウカ。国民ノ一人一人ニモ原因ガアルガ 上層部 指導部ニ居ル人々ニ特ニ責任ガアルヨウニ思ワレル。上層部ニ位置ヲ占メルト トカク 八方美人的 保身的ニナリ易ク 卒直ニ主張シ 行動スル勇氣ニ欠ケ 自分ノ地位ヤ名声ヲ守ロウトスル。事ナカレ主義デアリ 責任回避ノ態度ト云ワレテモ仕方ガナイ 本当ニ身ヲ挺シテ 事ニ当ル 熱意ガナイ。世ノ中ガ改善サレナイノハ 主ニ コノタメデアル。初メニ書イタ テレビ ニモ ソノ事ガ見ラレタ 同ジ テレビ ニ 某医学部長ノ見解モ出タガ ソレモ 表面的ナ 理屈ダケノ無情ナモノデアツタ コレデハ 若い学徒ガ カワイソウデアル(昭和41年3月)

## 購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,500円を前納する。1冊料金 150円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

## 投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は会員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。  
例。1) 中野：泌尿紀要，1：110，昭30。2) Lazarus, J. A. : J. Urol., 45:527, 1941.
5. 欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。